



陽風園だより

No. 114

令和6年
7月発行
春秋冬

夏

■ もくじ

- P2 あけぼの作業所改築工事竣工
- P4 各施設状況報告
- P6 就任のご挨拶
- P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心

時代とともに 地域とともに

あけぼのショップ

あけぼの作業所



令和5年10月から進めてきたあけぼの作業所改築工事が、無事竣工いたしました。

工事に携わっていただいた全ての関係者の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



改築工事竣工



食堂

食事は、万陽苑とつながる渡り廊下を通して運びます。床材は雰囲気の良い柔らかな木目調です。
また、クラブ等のレクリエーションや工賃の支給等、さまざまな用途で使います。



エレベーター

材料や完成品の運搬、また、階段の利用が困難な利用者様のために、エレベーターを設置しました。



焼菓子製造室

販売用のクッキーや焼菓子のほか、各施設から発注のあったデザートも作っています。
あけぼのショップから中の様子を見ることが出来ますよ！



漬物作業室

漬物、らっきょう、梅干しを作っています。
漬物については、陽風園の各施設の食事にも使っています。

あけぼのショップ

どなたでも気軽にご利用いただけるようなスペースとして、整備しました。各種団体の会合や地域の皆様方の交流、散歩の休憩や読書など、あらゆるシーンでご利用いただければと思います。

当施設のクッキーや焼菓子、漬物をお買い求めいただくことが可能で、自販機も設置しています。皆様、ぜひお気軽にお立ち寄りください！



養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

新 緑の季節、苑外でのレクリエーション活動にお出かけしました。5月は新緑ドライブで白山市に新しくできた「トレインパーク白山」へお出かけ。利用者の皆様、グランクラスのシートに座ったり、通過する新幹線に歓声を上げたり楽しんでおられました。

6月は大衆演劇を上演する「金沢おぐら座」に昼食付きでお出かけ。観劇も外食も4年ぶりの行事でした。あっという間の2時間半の観劇、皆さん満足して帰路につかれました。

新型コロナの影響で、これまで制限のある生活が続きましたが、今では居室での面会、外食もできるようになり、少しずつ普段の生活が戻ってきています。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

日 々の生活において、利用者の皆様の楽しみは外出です。近くのドラッグストアやスーパーへ、暑くても、雨が降っても皆様元気に買い物に出掛けられています。

ですが、火曜日だけは違います！

火曜日は移動販売車『とくし丸』さんが来苑してくれています。近くのスーパー等に行くことが困難な方、日々買い物に出ているけど「『とくし丸』のあの品物がほしい!!」「買い忘れたー」などなど…週1回の訪問ではありますが、その日品物が欠品であっても、次回納品の予約注文に可能な限り対応していただけるので、大変喜ばれています。



特別養護老人ホーム 万陽苑

新 緑を楽しみながらパフェも味わう…名付けて「新緑パフェ」。プリンやゼリーを選んで、ホイップクリームや果物、スプレーチョコなどで、それぞれがお好みのトッピングをしたら完成！

窓から新緑を眺めたり、ベランダやテラスに出たりして、五月晴れの午後に満喫しました。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

「39周年開設記念を祝う会」

今 年も楽しく、美味しく、笑顔いっぱいの日となりました。

職員の余興やカラオケ大会、そして特別献立に大満足の笑顔がこぼれました。

来年は40周年という節目の年です。また皆様と一緒に楽しみながらお祝いしたいと思います。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

合 和6年1月1日(月)に能登半島地震が発生したことに伴い、当苑では被災された高齢者を12名受け入れました。介護職員充足のため、全国社会福祉協議会を通じて、他県から応援職員を派遣していただいたお陰で、被災者の生活支援に努めることができました。

人同士の助け合いの大切さを実感した当苑では、今度は災害派遣福祉チーム「全国老施設DWAT」に参加し、職員2名を5/4～5/8の5日間、被災した能登町にある「特別養護老人ホームこすもす」へ派遣することにしました。派遣された職員は、施設内が所々ひび割れ、立ち入り禁止の場所もある凄惨な現場を目にし、震災当時の被害の大きさを肌で感じたそうです。しかし、そこで生活している職員や利用者の皆様は穏やかに過ごされ、普段と変わらない日常を送られていました。

この状況下でもにこやかに仕事をして安心感を与えている能登の職員に敬服し、少しでも力添えできたことが嬉しかったと語っていました。



陽風園地域福祉プラザ

陽 風園デイサービスセンターでは、4月「お花見ドライブ」、5月「風を感じるツアー白山比咩神社」として外出イベントを行いました。

綺麗な桜や新緑の中で風を感じ、季節の移り変わりを感じることができました。白山比咩神社では、おみくじを引き「久しぶりに引いた」と喜ばれる声が聞かれました。

今後も五感で季節を感じ、心も体もリフレッシュできるようなイベントを企画していきたいと思います。



救護施設 三陽ホーム

5 月はコロナ感染があり、予定していた杜の里イオンへの買い物支援が中止となってしまいましたが、6月に入り利用者の皆様も元気になられたので改めて行うこととなりました。しばらく制限された生活をお願いし、負担に感じることもあったと思いますが、買い物支援に参加した皆様は普段以上に外食や買い物への意欲が高まっており、本当に楽しそうにされていました。

6月29日(土)は三陽祭が催され、5年ぶりにご家族をお招きすることができました。利用者の皆様のご家族と一緒に三陽ホーム名物のSANSUNカレーや、キッチンカーのクレープを召し上がられるのを見て、日常が戻ってきたことを実感しました。職員の余興や利用者様が参加するカラオケ大会もあり、利用者の皆様が笑いながら楽しんでいる姿を眺めていると、これからもこのような日々が続いて欲しいと感じました。



障害者支援施設 ハビリポート若葉・若竹

6 月に希望者日帰り旅行に行ってきました。

北陸地方が梅雨入りしたため天候を心配していましたが、当日は見事な快晴。雲ひとつない青空の下、バスに揺られて行き先は氷見市。氷見番屋街、潮風ギャラリー、光禅寺を楽しんできました。昼食は、立派なお刺身や天ぷらなどボリュームたっぷりの華やかな御膳で、利用者の皆様も大満足な様子でした。

新型コロナウイルス感染症の流行以降、このような行事はやむを得ず自粛しておりました。利用者の皆様にとっても、職員にとっても本当に久しぶりだった今回の旅行。参加された利用者様は「次も行きたい、元気におらんなん」と話されていました。職員も利用者様の普段見られない表情を見ることができ、施設生活の中で楽しい行事があることの大切さに改めて気づかされる貴重な機会となりました。



認定こども園 **みずきこども園**

6 月より、年中児と年長児が週交代で体育教室を午後に行っています。

初めはドキドキしていた子ども達ですが、体育教室の先生と一緒に、できないことにもやってみる勇気が湧いてくるようです。今はバランスをとりながら色んなポーズやブリッジ、跳び箱側転にも挑戦しています。難しそうな側転も、跳び箱があると体の使い方を自分で感じやすいようで、できる子が増えてきました。

できることが増えると自信につながり、動きがわかると子ども達の意欲もアップします。「友だちと仲良く、運動の基礎を学ぶ」をテーマに様々な運動を楽しむ予定です。



greet

就任のご挨拶



あけぼの作業所施設長

中 森 貴志代



この4月から施設長に就任いたしました。今まで歩いてきた分野との違いと職責の重さに戸惑いと緊張した日々を過ごしています。

あけぼの作業所は本園第二期改築整備計画により6月末に移転し7月1日に新装オープンいたしました。工事中は近隣の方をはじめ関係各所の皆様方には大変お世話になり、ありがとうございました。

設備や環境が大きく変わり、落ち着くまで時間がかかると思われますが、利用者様、職員ともに臨機応変に対応できる力を向上できるよい機会だと感じています。就労継続

支援B型として今後は仕事の基礎やルーツを大切にしながら、それぞれが活躍できる場所として、利用者・ご家族の皆様から愛される施設になるよう精励致します。また施設内では、自主製品の販売のほか、タウンカフェのように気軽にご利用いただけるスペースがありますので、是非ご活用ください。

皆様の穏やかで豊かな生活の一助となれる様、尽力いたしますので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

事務局次長 兼 給食課長

早 川 里 美



この4月から事務局次長兼給食課長を務めさせていただいております。任に値しませんが、皆様方に支えていただきながら誠心誠意努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

昨今は、超高齢化・少子化問題による担い手不足、福祉を取り巻く社会環境の変化、物価上昇、食材高騰等、事業環境は課題も多く問題山積です。

まずは、私達給食課は、利用者様の健康を食事面から支えるとともに、安全・安心で楽しみを持てる食事を提供出来るよう努力していきます。行動範囲が狭くなった利用

者様に、栄養バランスはもちろん食材で四季を感じてもらい、味付けを工夫し、今後増えていくであろう療養食やアレルギー対応を医師の指示に基づいて管理栄養士が中心となり、個別対応していきます。

また、食材高騰に関しては、業者の選定・食材の選定・メニュー変更等利用者様の負担にならぬよう常に努力し続け、今後も社会動向を注視しながら、栄養士・調理員一同、美味しいと言って頂ける満足感を味わえる食事の提供に努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの期間における事業実績を、次のとおり報告します。

総括的な取り組み

社会福祉事業の目的及び令和5年度事業計画の基本方針に基づき、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら自立した生活を営むことができるよう支援を行うとともに、利用者の心身や生活の質が向上し、福祉の増進が図られるよう、園の基本理念である「仁愛の精神」に則った「私たちの信条」のもと、ニーズに即した適切なサービスの提供に努めました。また、新型コロナウイルス感染症の類型変更に伴い、各種行事の再開や地域への研修室等の開放、職員の研修会等の参加など、外部との交流を促進し、日常生活の正常化に努めました。

重点事業の達成状況

(1) 経営基盤の強化と施設の充実

- ①陽風園創立150周年記念事業の実施 達成
- ②本園第二期改築整備事業の推進 達成
- ③法人の経営基盤の強化 達成
- ④特別養護老人ホームの利用率の向上 達成
- ⑤特別養護老人ホームにおける医療ニーズの高い利用者の積極的な受入れ 達成
- ⑥特別養護老人ホームへの法人内転居の推進 達成
- ⑦サービス付き高齢者向け住宅における介護体制の強化 達成
- ⑧訪問介護サービスにおける業務体制の見直し 達成
- ⑨日常生活圏域の見直しに伴う地域包括支援センターの在宅支援体制の整備 達成
- ⑩ハビリポート若葉における精神疾患への対応の充実 達成
- ⑪ハビリポート若葉の夜間における支援体制の強化 達成
- ⑫特定相談支援事業の拡充 達成
- ⑬新型コロナウイルス感染症の健康観察期間の適正化 達成
- ⑭特別養護老人ホームにおける柔軟な受入れ体制の構築 達成
- ⑮家族の面会等の適切な実施 達成
- ⑯誰一人とり残さない施設入所の実現 達成
- ⑰積極的な情報提供とPR活動の強化 達成

(2) 新型コロナウイルス対応など危機管理体制の強化

- ①業務継続計画（BCP）の策定 達成
- ②健康観察スペースの確保 達成
- ③災害対策等の強化 達成

(3) 地域に根ざした質の高い福祉サービスの提供

- ①利用者のリスクゼロに向けた取組の強化 達成
- ②日常生活機能の維持 達成
- ③調理業務の統一化 達成
- ④HACCPに基づく衛生管理体制の充実強化 達成
- ⑤みずきこども園での放課後教室の開設 達成
- ⑥みずきこども園における食育の推進 達成
- ⑦三陽ホームにおける地域移行の推進 達成
- ⑧地域との交流及び連携 達成

(4) DX及びSDGsの取組の強化

- ①質の高い福祉サービスや業務の効率化に向けたDXの推進 達成
- ②科学的介護情報システム（LIFE）の導入 達成
- ③ICTを活用した動画配信等による利用者家族への情報提供 その他
- ④処方箋入力電子化等による診療所機能の強化 達成
- ⑤介護機器及びロボットの活用促進 達成
- ⑥通所事業所における記録システムの導入 達成
- ⑦あけぼの作業所におけるWi-Fi環境の整備 達成
- ⑧エネルギー体制の見直し 達成
- ⑨光熱費削減のための適切な使用及び節電の推進 達成
- ⑩社会貢献活動の推進 達成

(5) 仁愛の心と高い志を持つ人材の育成

- ①職員研修等の充実 達成
- ②事業運営に必要な資格取得の支援 達成

決算報告（概略）

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期資金収支差額合計	97,704,464
前期末支払資金残高	1,817,780,842
当期末支払資金残高	1,915,485,306

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目	金額
当期活動増減差額	△16,985,599
前期繰越活動増減差額	5,328,976,977
当期末繰越活動増減差額	5,311,991,378
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	245,200,000
その他の積立金積立額	115,000,000
次期繰越活動増減差額	5,442,191,378

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	2,193,289,899	流動負債	624,966,660
固定資産	9,838,086,973	固定負債	1,349,560,847
基本財産	8,246,590,280	負債合計	1,974,527,507
土地	1,496,662,278	基本金	1,550,912,684
建物	6,749,928,002	国庫補助金等特別積立金	2,115,701,303
その他の固定資産	1,591,496,693	その他の積立金	948,044,000
		次期繰越活動増減差額	5,442,191,378
		純資産合計	10,056,849,365
資産合計	12,031,376,872	負債及び純資産合計	12,031,376,872

※これらの詳細については、法人HPの情報開示にてご覧になれます。

<https://www.yofuen.com/disclosure/>

感謝 録

4月～6月

◆ ボランティア

- 番井 一夫 ● 西条 康夫
- ひがしMサロン 代表 林田 孝一
- ほたるの会 代表 藤原 光恵
- 北陸学院大学 花の日訪問
- 北陸学院中学校 花の日訪問
- 北陸学院第一幼稚園 花の日訪問

◆ 寄付物品の部

- 林田 孝一 ● 浦 恵子 ● 細川 恵子
- 石野 貴義 ● 能瀬 秀治

◆ 寄付金の部

- 平田 吉喜 ● 早川 俊明
- シオタニ株式会社 代表取締役社長 塩谷真一郎
- 弁護士法人 金沢税務法律事務所 弁護士 鹿島 啓一
- その他匿名9名

ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

- 三〇新町東町会 三〇新町東町会Mサロン
- 三〇新町東町会婦人部 三〇新町東町会さわやか隊
- 石川県退職公務員連盟

◎ 実習・体験

- 介護実習Ⅰ（専門学校アリス学園）（万陽2名）
- 介護実習Ⅰ②（専門学校アリス学園）（第二2名）
- 介護実習Ⅱ（石川県立田鶴浜高等学校 健康福祉科）（第三1名）
- 老年生活援助実習（金沢医療センター附属金沢看護学校）（第三16名、プラザ16名）
- 在宅看護論（金沢医療センター附属金沢看護学校）（プラザ16名）

◎ 社会貢献活動

- 崎浦クリーン作戦（本園）
- 南小立野小学校ふれ愛りサイクル（本園）
- 内川小中学校リサイクル活動（第二・第三・ハビリ）
- 内川スクールサポート隊（第三・ハビリ）

苦情受付状況について

令和6年4月に、近隣住民の方からあけぼの作業所改築工事に関する苦情を1件頂戴いたしました。

内容は、祝日にもかかわらず朝から音の出る作業をしておりますため、対応してほしいとのことでした。工事業者に確認の上、音の出る作業については時間を変更して対応することといたしました。ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。

今後も何かお気づきの点がございましたら、お気軽にお声がけください。

volunteer message board ボランティア 掲示板



5月21日
西条康夫オンステージ



花の日訪問



北陸学院中学校



北陸学院
第一幼稚園



北陸学院大学

